

会場のご案内

リコージャパン株式会社 本町橋事業所

大阪市中央区本町橋1-5 本町橋タワー 5F



最寄駅／交通機関

・大阪市営地下鉄堺筋線「堺筋本町」駅2番・12番出口より徒歩 10分

・大阪市営地下鉄谷町線「谷町四丁目」駅4番出口より徒歩 10分

※本町橋タワー 1階に「ファミリーマート本町橋店」がごさいます。

※駐車場・駐輪場はごさいません。公共交通機関にてお越しください。



お申し込み方法

参加無料



右QRコードよりお申し込みをお願いいたします

<https://blogs.ricoh.co.jp/3dp-seminar/-202506-3d.html>

お問合せ先はこちら

RICOH Digital Services

リコージャパン株式会社

〒105-8503 東京都港区芝3-8-2

RICOH 3D PRINT ONLINE

<https://www.ricoh.co.jp/3dp>



3Dプリンターご購入前の相談はこちら

受付時間（平日）

9:30-17:00



0120-310-462



QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です

本フォーラム開催期間中、同会場 6Fにて製造業のお客様へ課題解決ソリューションをご紹介するイベントを開催しております。
合わせて、ご覧いただけますようよろしくお願いいたします。

多品種少量生産／個別受注生産のお客様へ

人手不足時代の
ものづくりイノベーション

同日開催！

2025年6月12日（木）

13:00 ～ 17:00（12:45受付開始）

2025年6月13日（金）

10:00 ～ 17:00（9:45受付開始）

参加費無料 事前登録制

RICOH

ご招待状



3Dプリンター・3Dスキャナーにご関心をお持ちの皆様へ

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

2024年に開催させて頂き、皆様より大好評を頂きました
「リコージャパン3Dソリューションフォーラム」を本年度も開催いたします。

製造業に従事されるお客様におかれましては、3Dプリンター活用による開発・設計・生産の効率化、開発期間・費用の節約などで活用頻度や用途も拡大しており、多くのお問い合わせを頂いております。

今回も最新の3Dプリンターの実機・稼働体験に加え、金属プリンターの動向、樹脂リサイクル動向など高い知見をお持ちの講師陣をお招きし、セミナーを開催いたします。

更に大好評の3Dスキャナー実機体感セミナーも開催いたします。
是非、この機会に皆様のご来場を心よりお待ちしております。

2025年 リコージャパン株式会社

■ 2025年 リコージャパン 3Dソリューションフォーラム 最先端セミナースケジュール

6月12日(木) 受付開始時間 12:45～ 開場 13:00 ～ 閉場 17:00		
樹脂 3D最新動向 13:30-14:30 定員15名	工場パーツのデジタル在庫化によるオンデマンド内製化  株式会社データ・デザイン	近年、工場パーツ(治具や設備パーツなど)の調達において、大きな課題となっているリードタイムや高コストの対策として3Dデータをクラウドで在庫化し、 3Dプリンタで工場内で必要ときに手軽に製作する企業 が増えています。 これはリードタイム/コストの課題だけではなく、サプライチェーンの課題やカーボンニュートラルへの対応も可能です。 また、最近ではクラウドを用いた3Dプリントファームの構築による工場ラインのダウンタイム削減が注目されています。 本セミナーでは、国内の製造業、食品飲料、スポーツ業界の事例を交えながら、工場パーツのデジタル在庫化によるオンデマンド内製化のメリットをご紹介します。
3Dで環境に貢献 15:00-16:00 定員15名	サステナブルな企業活動の実現を可能にする3Dプリンティング技術 ～S.labリサクルラボシステム&ベレット3Dプリンタのご紹介～ リコージャパン株式会社	製造業事業者は、 使用済プラスチックを廃棄から新たに資源循環への取り組みが求められています 。 廃プラスチックの資源循環を実現する一策となりますエス・ラボ株式会社の再生システム『リサイクルラボシステム』とベレット式3Dプリンタ「GEMシリーズ」を用いた事例をご紹介します。 プラスチックの再資源化の取り組みの一助となればと考えます。 
6月13日(金) 受付開始時間 9:45～ 開場 10:00 ～ 閉場 17:00		
実機体感セミナー 10:30-12:00 定員10名	ハンディ型3Dスキャナーで実現するデジタルプロセス ～高速・高精度&ワイヤレスで進化する次世代3Dスキャンソリューションのご紹介～ APPLE TREE株式会社 	製造業におけるデジタル化・DX推進が加速する中、現物からの正確な3Dデータ取得は工程改善や生産性向上に直結する重要な要素となっています。中でもワイヤレス対応ハンディ型3Dスキャナーが注目を集めており、作業現場での取り回しや効率性に大きく貢献しています。 本セミナーでは、グローバルで急成長を遂げているSCANTECH社の最新3Dスキャナーを中心に、次世代スキャンプロセスのご紹介と実機による体感頂きます。 SCANTECH製品の特長である「 高速スキャン 」「 高精度データ取得 」「 ワイヤレスによる高い機動性 」を活かした活用事例を実演を交えてご紹介し、製造・設計・品質管理現場における課題解決の糸口をご提案します。「どの3Dスキャナーが最適か」「活用方法が分からない」などお悩みの方には必見です。最新の3Dスキャン技術の革新性をぜひ本セミナーでご体感ください。
最新セラミック 3D 13:30-14:30 定員15名	リコーが挑む構造部品への応用を目指したセラミックスバインダー ジェット造形技術の研究開発 株式会社リコー	セラミックス 3Dプリンターは、航空宇宙、モビリティ、電力、ヘルスケア分野などで適用が進んでおり、急速に市場が拡大しています。 本セミナーでは、 リコーが研究開発を行っている構造用セラミックスを製造することを目的とした技術：粒子均質化造形法 を紹介します。 これは、バインダージェッティング法と呼ばれる造形法を発展させた新しい方法であり、既存の技術では製作が困難であった厚肉な部品を高精度・高密度で作製できる技術です。他の 3D プリント技術との比較や、事例紹介も合わせて報告します。
金属 3Dトレンド 15:00-16:00 定員15名	国内での導入が広がる金属AMの活用に向けて ～金属AMの最新動向と国内事例について～ 愛知産業株式会社	製造業界の変革として注目を集めている金属AMは大企業はもとより昨今では中小企業への導入も進んでいます。 どのような形状も造形できる金属AMですが、現状の製造方法との違いとそれによるメリット、デメリットを把握することが重要です。 本講演では世界での金属AM最新動向と国内企業での活用方法や既存工法がある中、 なぜ金属AMを導入し何が改善されたのかを事例を交えてご紹介 させていただきます。

セミナーはやむなく内容変更がある場合がございますが、ご了承ください。

■ 3Dソリューションフォーラム 機器・造形展示コーナー

【高性能 3Dプリンター】

各種 z 治具から、ロボットハンドなどの生産設備消耗部材、使用済プラスチック材の3Dプリンターによる再生例、また最新の金属プリンター事例など、最新のトレンドを体験できるラインナップでお客様の課題解決をいたします。



Markforged X7
実機 & MRO事例サンプル



Formlabs Form4L
実機 & 事例サンプル



GUTENBERG G-ZERO L1
実機 & 事例サンプル



SCANTECH SIMSCAN-E
実機 & 実体験デモ



Nimble Track
実機 & 実体験デモ



KSCAN-X
実機



Artec Leo
実機

【最新・最先端 3Dスキャナー】

高性能 3Dスキャナーの低価格化・コンパクト化により、様々な用途で活用がされ始めています。3D寸法計測、古物のデジタルアーカイブ、部品のリバースエンジニアリングなどお客様のやりたい用途に最適なスキャナーを体感できます。